

福岡県の海外企業誘致の取組み

福岡県商工部国際経済観光課

海外企業誘致係

海外企業誘致センターによる誘致活動

福岡県では、平成14年11月に福岡県海外企業誘致センター「Invest Fukuoka」を設立し、先端成長産業として本県がその育成と拠点化に取り組んでいる産業分野（半導体、IT、自動車、バイオ、水素エネルギー、ロボット、環境技術、ナノテクノロジー、デジタルコンテンツ）を中心に、海外企業の誘致に力を入れています。市場情報からビジネスコスト、法規制、オフィス・住居、インフラ、雇用に関する情報等の提供、さらに地元企業とのマッチング支援等の様々なサポートを行い、ビジネスのスタートアップをサポートしています。

海外企業誘致センターによるサポート：

- ・ 不動産（オフィス、住居）、インフラ、雇用に関する情報提供
- ・ パートナー候補となり得る地元企業の紹介
- ・ 県および市のインセンティブの紹介
- ・ 工場やオフィスの候補地の紹介と立地までのサポート
- ・ 会社設立にかかる登記および各種登録、地元スタッフの雇用、行政書士、司法書士、会計士、通訳など各専門家の紹介
- ・ 福岡の地元企業とのビジネスマッチングの機会の提供
- ・ 拠点設立後の長期的なビジネスサポート

また、本県は福岡に拠点を設立する企業に対して様々なインセンティブを提供しています。

福岡県のインセンティブ：

- ・ 福岡進出を検討する外国企業が福岡に訪問する際の渡航費、および日本法人設立登記にかかる費用の一部助成を行っています。
- ・ 工場やオフィスを新設する場合には、投資額や雇用規模に応じて「福岡県企業立地促進交付金」を交付しています。
- ・ また、県内の多くの自治体でも様々な独自のインセンティブを提供しています。

海外企業誘致センター 東京オフィス

海外企業誘致センター東京オフィスでは、県職員による誘致活動に加え、各産業分野で長期にわたってビジネスの経験を積んできた民間出身者と契約し、有望案件の発掘、業界・技術動向等の情報収集など企業誘致の効率化を図り、関東圏に拠点を持つ外資系企業の誘致活動を積極的に展開しています。

県海外事務所による誘致活動

本県は香港、上海、ソウル、フランクフルト、サンフランシスコの5カ所に海外事務所を構

え、現地における企業の動向を捉え、アジア・日本への投資を検討している企業に対して福岡の魅力・投資環境をPRし、それぞれの企業のニーズにあったサービスを提供し、海外企業の誘致を強力に推し進めています。

外国人コミュニティーFIBA(福岡国際ビジネス協会)

福岡・九州を中心に活躍する外国人ビジネスパーソン、外国政府関連機関、外国人研究者および国際ビジネスを展開する県内のビジネスパーソンが相互に自由な情報交換を行い、会員同士のネットワークを深める場として、平成18年4月に Fukuoka International Business Association (通称:FIBA) が設立されました。

FIBA の公用語は英語であり、ゲストスピーカーを招いてのイベントを年に4回程度開催し、福岡・九州の最新の経済ニュースを毎月メールで発信するなど、福岡在住の外国人にとってビジネスに欠かせない活きた情報の入手を容易にしています。外国人コミュニティーFIBAの存在は、海外企業が福岡に進出する際の大きな呼び水となり、海外企業誘致の活動および福岡県における海外企業の定着に寄与しています。福岡県はこの FIBA の活動を全面的にサポートしています。

現在、福岡県には約440社の外資系企業が進出しています。うち半数が北米から、半数が欧州からの進出ですが、近年では中国や韓国、インドなどのアジアからの進出が増加しています。外国企業は福岡の地でビジネスを拡大させるとともに、新たな技術や製品・サービスを地域に導入する大きな役割を担っています。

今後も福岡県は海外企業誘致センターの活動を更に充実させ、海外企業の誘致を積極的に展開していきます。